

Title: crossover



Lines of sight

～それぞれのアジアへの視線～



堤 志保
直線をどう曲線にするか考えてます。
鉄道好きです。

● 最近のエントリー

- アッチ行ってコッチ行って (2011.06.24)
- バンガロールガンパロール ～激痛に見舞われながら～ (2011.06.24)
- バンガロール部楽ろう (2011.06.13)
- KL-インド チェンナイ (2011.06.13)

● アーカイブ

- 2012年03月
- 2011年10月
- 2011年09月
- 2011年08月
- 2011年07月
- 2011年06月
- 2011年04月
- 2011年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



RSS 2.0

crossover > 2011年06月 アーカイブ

11.06.24

アッチ行ってコッチ行って

[Tweet](#)

[Check](#)

はい、このさき白目でみられても頑張っって継続しますよ山田さん。
こんには、堤です。

バンガロールからケララ州コーチン(コチ)に話を進めます。
コーチンは魚とヴァスコ=ダ=ガマの最期の地で知られている所です。



コーチンの空港。沖縄みたいな雰囲気。
バンガロールが涼しかっただけに暑い。

コーチンは主にエルナクラム地区(陸地)とフォートコーチン地区(半島先端)、
マタンチェリー地区(半島付根)の3つに別れています。

エルナクラムは3つの中で一番都会。
フォートコーチンはチャイニーズフィッシュと観光名所
マタンチェリーは昔の建物が今でもそのまま使われていてスパイスマーケットもあります。



エルナクラムとフォートコーチンの往來はリキシャとジェッティ(船)の二つ。
ジェッティは毎日多発しています。

エルナクラム→フォートコーチン/2.5Rs

Departure	Arrival	Time
04-40	10-25	17-20
05-35	11-10	17-20
05-55	11-30	18-05
06-00	11-50	18-20
06-20	12-15	18-45
06-25	12-45	19-15
06-55	13-40	19-40
07-20	14-20	20-00
07-35	14-35	20-15
08-00	14-45	20-30
08-25	15-15	20-50
08-55	15-30	21-10
09-20	16-00	21-30
09-55	16-35	21-50

フォートコーチン→エルナクラム/2.5Rs

FERRY TIME FORT KOCHI-ERNAKULAM		
05.00	11.10	17.05
05.20	11.25	17.20
06.45	11.35	17.50
06.55	12.15	18.15
07.20	12.35	18.45
07.45	12.50	19.15
08.00	13.20	19.25
08.30	13.55	19.40
08.50	14.20	19.45
08.55	14.45	20.00
09.20	15.00	20.20
09.35	15.15	20.30
09.50	15.45	20.50
10.25	16.00	21.10
10.30	16.15	21.30
10.50	16.55	21.50

Fort Kochi - Wjstland

06.15	09.40	14.00	17.40
06.40	10.15	14.40	18.10
07.15	10.45	15.05	18.40
07.55	11.30	15.35	19.05
08.20	12.10	16.20	19.45
08.45	13.05	16.45	21.30
09.15	13.20	17.15	

私たちが止まったのはフォートコーチン地区。

\\ Hello!!! /



ああもう飯がうまい!!!
EBI!! SAKANA!!! GRILL!!!!!!

久々にカレーとジャンクフード以外でご飯。
もう3人とも真剣に食華していました。

ごちそうさまでした。



そんなご飯の美味しい街コーチンの人々は陽気です。
急ぐこともない、怒りもしない。

フォートコーチンのジェッティー乗り場近くにある
、Tree House Guesthouseの従業員イルカさんと仲良くなり記念撮影。



日本語堪能なお兄様方。

こちらの方は撮影にも快く応じてくれました。顔も覚えてくれて気付いたら挨拶、日本の田舎の雰囲気でした(最初は戸惑いましたがあの雰囲気好きです)。

※リキシャで回ってもらう際、運転のおじちゃんに2・3店覗いてくれて言われます(高確率)。

ただいまムンバイですが、コーチンのノリが少し恋しかったり。

あ、こいつも沢山見ました！



ちっこいのが多かったです。

post by 堤志保 | 日時: 2011.06.24 | [バナーリンク](#) | [コメント\(2\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

カテゴリ:

[crossover](#) > 2011年06月アーカイブ

バンガロールガンバロール〜激痛に見舞われながら〜

[Tweet](#)

[Check](#)

こんにちは、すっかりインターネッツご無沙汰な場です。

バンガロール2日目の14日から2日間、食あたりでダウンしていました。全然撮影できず。いますっかり元気にムンバイ滞在中です。心配して下さった各方面の方々、ありがとうございました。

最終の印象として、バンガロールはめっちゃITの街！.....てわけではありませんでした。



印象的なことがあったので少し書こうと思います。



14日、バンガロールの駅近くから撮影していました。子ども、ホテルの従業員... 大きい道から一歩入った路地に足を進めて行くと、イスラムのおじさんがじゃんけんチョキのポーズをしてくまして。

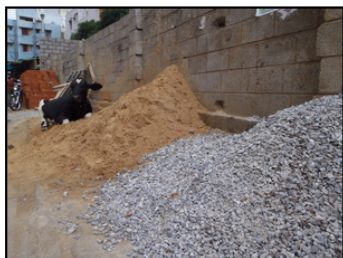
「タバコくれ」のポーズと思った私は持ってないと告げました。

「くれよ」
「だから持ってないって」
「違ってる」
「何が違うんだよ」

そんなやりとりが五分。
見たねた兄ちゃんが「そいつは2ルピーくわって言ってる」と教えてくれました。

5分も粘って欲しいのかいと思いつながら何も考えずに2ルピー進すと
「ありがとう、ありがとう」と折り(みたいなもの?)をしてきてどこか消えて行きました。

こんなのがこの先沢山あるんかな、と憂鬱になりながら撮影を続けているとモスクが見えました。



改装中?のモスクを眺めているとさっきの2ルピーのおじさんが、
まだありがとうと言って握手を求めてきて、更には「こいつは俺に金くれたんだ」的なことを隣のおじさんに話していました。

おじさんがいなくなり撮影続行していると「俺も撮ってくれよ(ニュアンス)」
と店のおじさんが現地語で言ってきたので撮影。
いろいろ話をしたいけど現地語のみ話せる人らしく
話通じない!
どうしようか困っているとリキシャのアラムさんが助けてくれました、ありがたや。

彼を介して少しずつお話が聞けました。撮影者の名前、コンビニみたいなショップのこと、パンガロールのこと、カースト制度のこと。

パンガロールはITの街で有名だけれど、何で急速にITが発展したか知ってる?
それはカーストの影響を受けない、社会的地位が高いからだよ。
でも教育が受けられなくてIT業界に入りたくても入れない人もいる。
ここにいる人々は宗教が違う。違うからカーストには入れられない。

カースト制度は世界史で習っていたし、テレビで見ていたので少しは"知っているつもり"でした。が、本当に"つもり"でした。
知らないこといっぱい。

さっきのおじさんが2ルピーで凍く奪んでいたの意味が少し分かったような気がします。

アラムさんに写真撮影の協力をしてもらい、帰り際チャイをごちそうに。





Thank you Mr. Akram.

バンガロールはITの街。
表には色々ながらみと、それに抵抗しようとする力があったことを知りました。

撮影全然出来なかったけれど、個人的にここに行けて良かったと思う都市です。

post by 堤志保 | 日時: 2011.06.24 | [バーマリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

カテゴリ:

[crossover](#) > 2011年06月 アーカイブ

11.06.13

バンガロール頑張ろう

[Tweet](#)

[Check](#)

夜中に連絡すみません。相変わらずすみません。
これ以上のタイトルを急ぎます。こんばんは、堤です。
1つ前の日記にもちょっと書きましたが、ただいまインドのバンガロールにいます。
インドの逆三角形の船輪図をかいて中心点を打って、もう少し南下させたところがバンガロールです。

6月12日チェンナイのホテルを出発しました。
これからのインド殆どを柳川さん、丹下さんと共に行動します。
お二方、よろしくおねがいします。

7時にホテル発のはずなのにタクシー来ず。
「あと5分」「あと5分」は彼らの常套句です。

外で待ってたら近くに止まった車がホテル前に。いやいやいやいやもっと早く来てよ！！



いっちゃん、徳田さん、お見送りありがとうございました！！

そんなこんなもありましたが、15分遅れでホテル出発。
ルパンが乗ってそうなしトロな白い車でホテルから30分。



空港到着、チェックイン。なのですが。。。

～チェックイン時の注意事項～

●チェックインカウンターへ行く前
X線に荷物を通してシールを貼ってもらわなければ荷物を預かって貰えないので注意が必要です。

●チェックインカウンター前後
カウンター付近でこれ↓



を手荷物の個数分買って手荷物につけて下さい。あとあと面倒なことになります。

●チェックイン-X線(身体金属探知検査)

チェックインを済ましたら手荷物をX線に通し、自分は身体金属探知検査に行きます。
このとき搭乗券は手に持って行って下さい。OKなら搭乗券にスタンプ押されます。
X線でOKだった荷物はタグにスタンプが押されます。

ゲート入場の際に確認され、タグがない場合やり直されるので注意して下さい。



ようやとらウンジ。

ばばっと書いてちゃってごめんなさい。
でも注意しないと普通にゲート占める勢だったので。
チェンナイ以外はまだ分からないですがみなさんご注意下さい！
いやーチェンナイの空港は入るのが面倒でした(´-`)

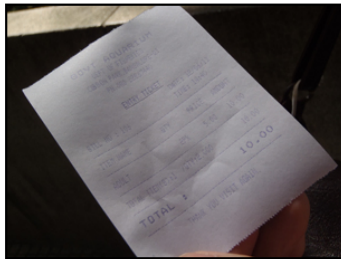
飛行機で1時間もしないうちにバンガロール空港着。
メータータクシー約500Rsで中心街につきました。



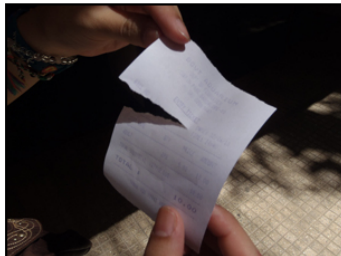
第一印象「ここ、インド？」
ニャチャンの風景とも若干被るところがありました。
この第一印象が2、3日後どう変わって行くんですかね。

3人で昼食をすまし、丹下さんはホテルへ戻られ、自分はなっちゃん公園内の水族館へ。

チケットはレシート。1人5Rs



↓それが
入場後こうなる





柳川氏イチョシ。



小さな水族館ですぐ見終わります。

水族館から出て公園内ぶらぶら。
多分3時間は軽くいられる心地よさ。



ずんごく詰め込んだ感が否めませんが、パンガロールー日目。

post by 堤志保 | 日時: 2011.06.13 | [バーマリンク](#) | [コメント \(10\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

カテゴリ:

[crossover](#) > 2011年06月 アーカイブ

KL→インド チェンナイ

[Tweet](#)

[Check](#)

シンガポールから帰ってきました。
こんばんは、堤です。

ただいま午後 11 時 47 分
インドはパンガロールというIT都市にいます。
パンガロールの話は次回にして、今回は1ヶ月お世話になった施設からインドのチェンナイまでのことを書こうかと。

6月10日 朝5時に出発予定.....が、パン遅れて5時半発。
8日にいらっしゃった丹下さんと入れ替わりに富田さんが帰国。中国まで暫しのお別れです。



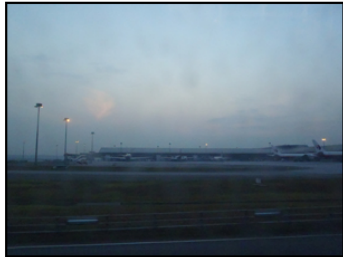
富田さんと柳川さん。
的確なアドバイスで色々と助けて頂きました。
富田さんありがとうございました。(中国でお会いしましょう！)

FW5期生の梅先輩、穂積先輩
おいしいご飯屋さんから施設の使い方からFWのアドバイス、写真に関するの助言
勉強が忙しいながらもありがとうございました！インドのホテルには気をつけます。



お三方、ありがとうございました！
またお会いしましょうー！！

5人ずつ乗せた2台のバンはゆっくりPJを出発し、
日本ではないだろうスピードを出して約30分後に国際空港に到着。



日本の建築家 故・黒川紀章さんが設計した、自分らにとって懐かしいこの空港。
フランス・アルルの海外研修ぶりですね。



ものすごく眠くて搭乗後すぐ就寝。
あっという間にインド・チェンナイに到着しました。





空港から一歩でたら今までは全く違う感じしたことない雰囲気。
気楽に行ったら飲み込まれるとそのとき何故か感じ、一気に眠気が覚めました。
いやー出た瞬間は正直恐かった。

びびりで始まったインド、どこまで打ちとけられるでしょうか。
これから20日間のFWインドが始まります。

カテゴリ:

post by 堤 志保 | 日時: 2011.06.13 | [バーマリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[crossover](#) > 2011年06月 アーカイブ

11.06.05

in シンガポール

[Tweet](#)

[Check](#)

更新滞っていません。
誰？って言わないで下さい、こんにちは、堤です。

マレーシアでのスクーリングも終わり、自分のこれらが段々と見えてきた今日日。
一息つき、私たちはいまシンガポールにいます。





シンガポールの夜景は綺麗！
風が吹持ち良く川辺でゆったりとしゃべりますよ。

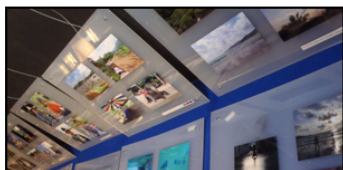
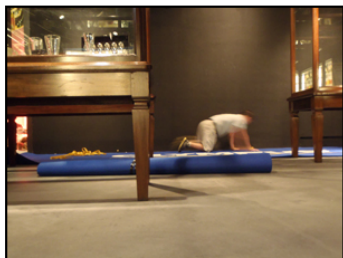
6月1日～今日までシンガポールで写真展です。
今年もナショナルジオグラフィック様とオリンパス様のお力添えも頂き、
無事に写真展の設営と開催ができました！！ありがとうございます！！



National Geographicさま



OLYMPUSさま





シンガポール入りしてからここまで一日一日があっという間に過ぎ去り、正直疲れも出ましたが.....



先生方の迅速な協力で、とてもスムーズに本番までたどり着くことができました。スライドショーも大盛況で採わり、色々な人の目に今までの旅が伝えられたと思います。

写真展をすること自体初めてで、フレームにひとつひとつ収まっている写真たちを見てとても嬉しい思いになりました。さらに色々な人たちにレスポンスを頂き、撮っているものやその背景のデータなど隔々を知らなければ、と改めて人に伝えることとその工夫の仕方を考えさせられました。

「私たちが見ることのできないモノや風景を撮ってきて下さい。」と、お宮さまとOLYMPUSの社長から頂いた言葉が強く記憶に残ります。

この縁が生涯の貴重な経験を現世に与えていただき、重たに亘く御礼申し上げます。



Dear OLYMPUS and NATIONAL GEOGRAPHIC
Thank you very much for your cooperation!!

明日は終日フリー。
シンガポールもあと2日なのでゆっくり羽伸ばします!!!

カテゴリ:
post by 堤 志保 | 日時: 2011.06.05 | [バナーリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)